

口演動画作成マニュアル PowerPoint版

1. 初期準備について
2. 機器の準備
3. ナレーションの録音
4. 録音後の確認方法
5. スライド毎の音声の確認の仕方
6. 特定のスライドを録音し直したい時
7. 動画ファイルの作成方法
8. 収録データの送付方法



1.初期準備について

以下のステップで口演動画を作成してください。

3ページ目をご
覧ください。

7-8ページ目をご
覧ください。

口演スライドの作成
(PowerPoint)

機器準備
録音準備

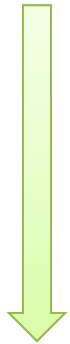
音声録画

動画ファイル
作成

データ登録

4-6ページ目をご
覧ください。

9ページ目をご
覧ください。



発表データの作成

ご自身が作成された、発表用プレゼンデータ（パワーポイント）をご用意ください。
動画を作成するにあたり、スライドは以下の通り、作成をお願いいたします。

- 【1枚目】 演題名、演者名、ご所属
- 【2枚目】 利益相反（COI）について
- 【3枚目～】 内容

2. 機器の準備

パソコン・マイクのご準備をお願いします。

- ・マイクの性能テストを行ってください。

マイクがついているノートパソコンの場合は内蔵マイクを、
マイクのついていないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する場合は 外付けのマイクを
つないで音声の録音をお願いします。

- ・録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

※マイク音声の確認方法

The image shows a sequence of four screenshots from a Windows 10 desktop, illustrating the steps to access sound settings. Red boxes highlight the specific elements being clicked, and red arrows point from numbered callout boxes to these elements.

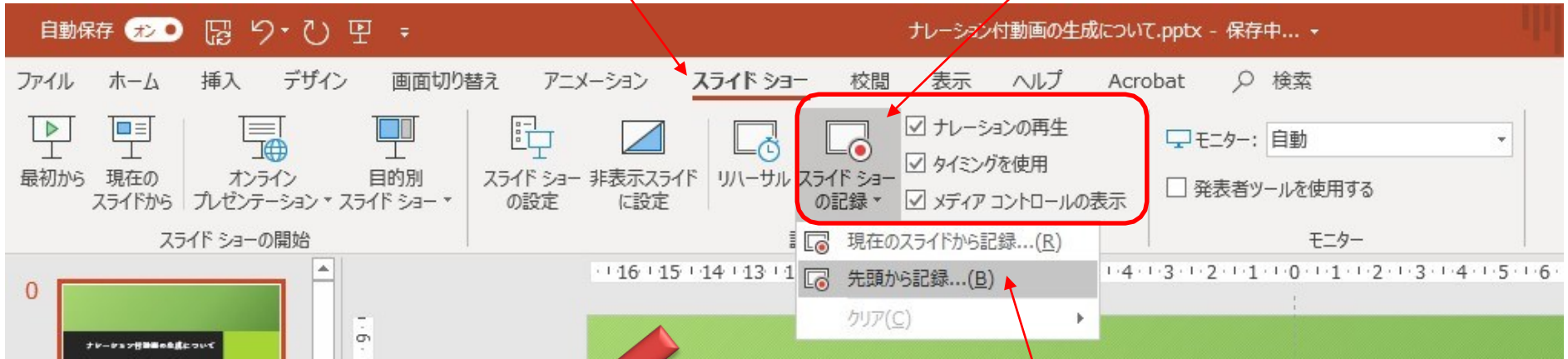
- ① Windowsアイコンを右クリック**: A red box highlights the Windows Start button in the taskbar.
- ② システムをクリック**: A red box highlights the 'システム' (System) option in the Start menu.
- ③ サウンドをクリック**: A red box highlights the 'サウンド' (Sound) option in the System settings list.
- ④ マスター音量を規定値以上にあげる**: A red box highlights the 'マスター音量' (Master volume) slider, which is set to 62.
- ⑤ マイク入力のデバイス確認をする**: A red box highlights the 'マイク配列' (Realtek High Definition...) dropdown menu in the '入力' (Input) section.

3.ナレーションの録音

① スライドショー を選択

② スライドショーの記録 を選択

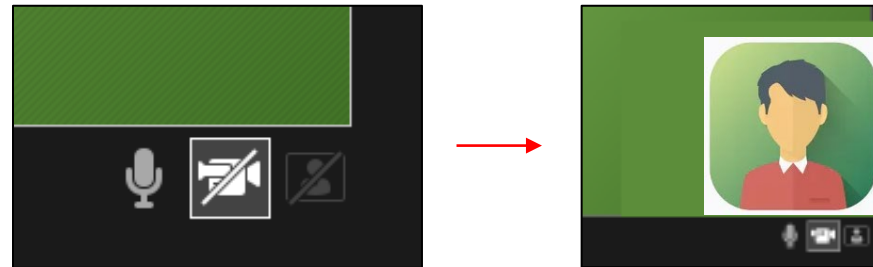
この3ヶ所にチェックが入っていることを確認してください。



④ 記録ボタンを押すと録音が始まります。



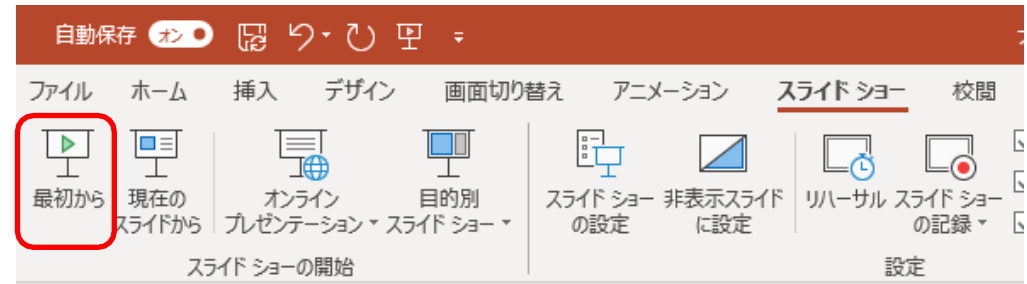
③ 先頭から記録 を選択すると録音が始まります。アニメーションや動画も記録することができます。



⑤ 画面右下のカメラを押すとスライド右下に演者動画が入ります。可能な限りオンにしてください。演者動画が表示される大きさは、ご自身で実際にお試しください。

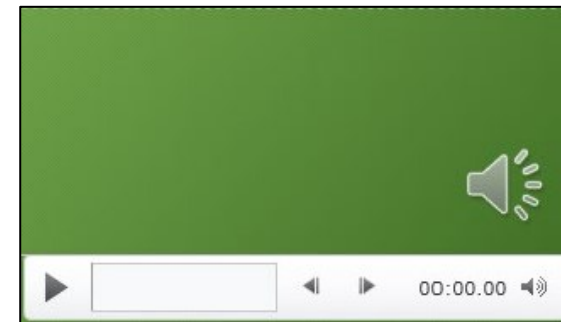
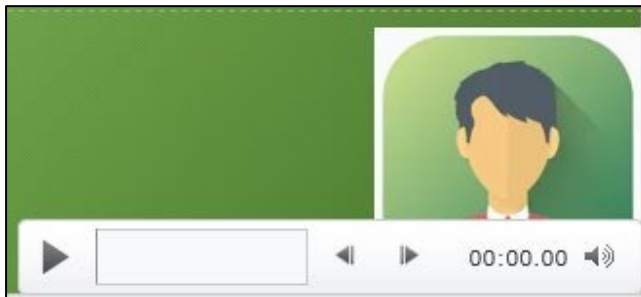
4.録音後の確認方法

スライドショーの開始「最初から」を選択すると記録した動画を確認することができます。



5.スライド毎の音声の確認の仕方

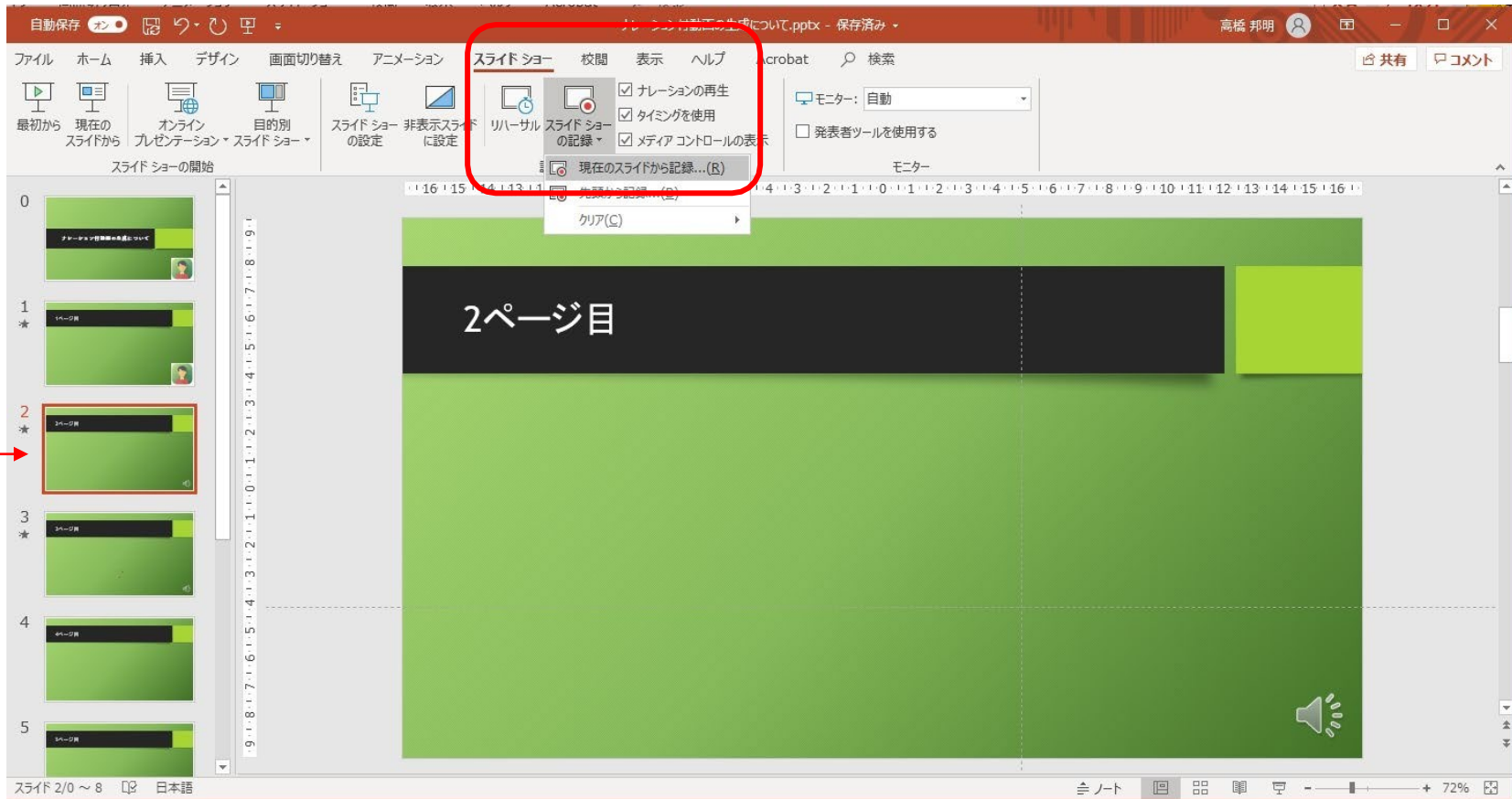
演者の講演風景も記録した場合は左下、音声を記録した場合は右下の表示になります。再生ボタンを押すと、録音した音声を確認できます。



記録された動画の全体の長さ（各スライドではなく全体）を調べるには、動画ファイルをエクスポートした後（8ページ参照）、再生すると動画の時間が再生画面の下の方に表示します。

6. 特定のスライドを録音し直したい時

② スライドショー > スライドショーの記録 > 現在のスライドから記録
を選択します。

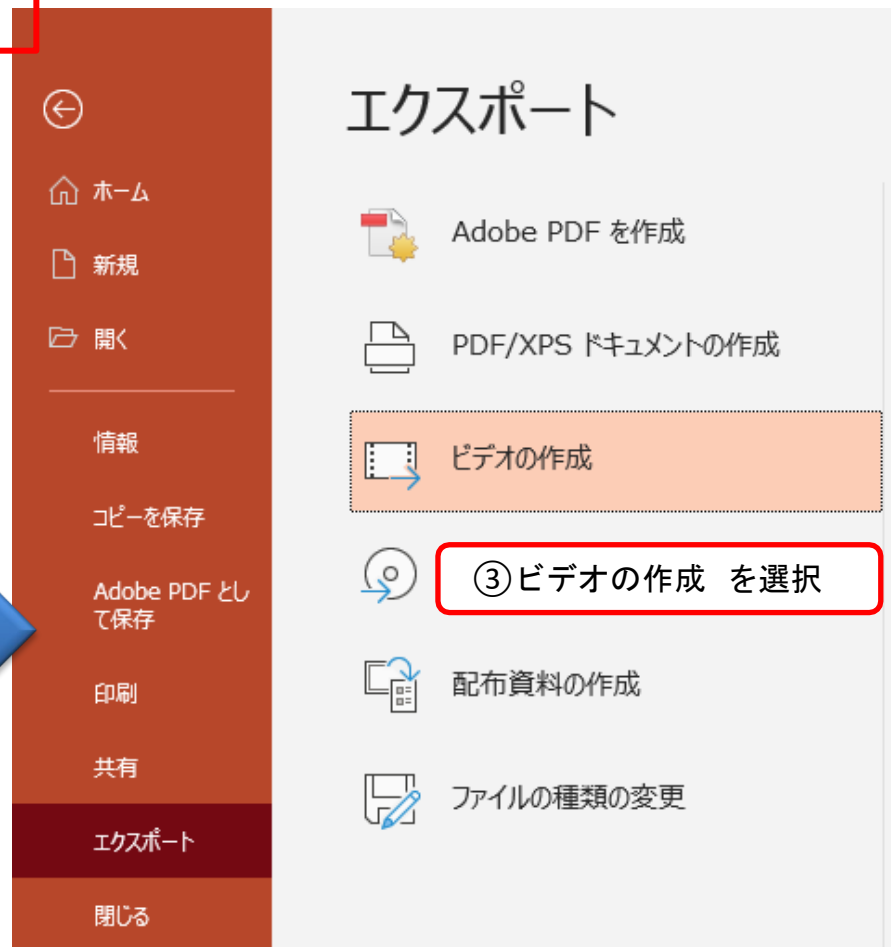
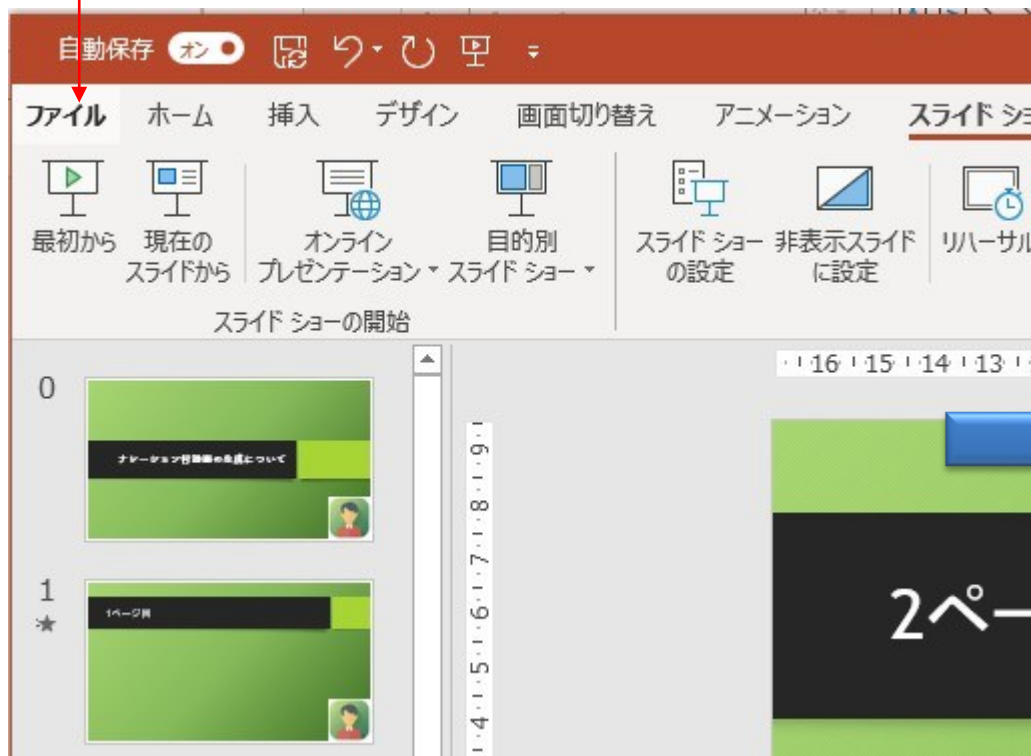


① 録音し直したいスライド
を選択します

7. 動画ファイルの作成方法 1 (次ページに続きます)

- ・エクスポートする前に、一度上書き保存してください。
- ・エクスポートした動画の長さを調べるには、再生すると 動画の時間が再生画面の下の方に表示します。

①ファイル を選択



②エクスポート を選択

7. 動画ファイルの作成方法② (前ページからの続き)

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インク ストローク、レーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

[? スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ](#)

① HD (720p) を選択

② 記録されたタイミングとナレーションを使用するを選択

③ ビデオの作成 を選択

HD (720p)
中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオプションは、インクとレーザー ポインター……

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

ファイル名は
演題番号-演者名 にします。
拡張子が .mp4 になっている
ことを確認してください。

ファイル名(N): O-001-山田太郎.mp4

ファイルの種類(T): MPEG-4 ビデオ (*.mp4)

作成者: 高橋 邦明 タグ: タグの追加

フォルダーの非表示 ツール(L) 保存(S) キャンセル

8.収録データの送付方法

10.作成した講演データを、アップロードサイトにてご送付願います。

大会HP 内 「発表者へのご案内」 にてアップロードサイトをご案内しております。